

氏名	とよた かおり 豊田 香里
学位の種類	博士（医学）
学位記番号	甲第 1245 号
学位授与の日付	2021 年 3 月 21 日
学位授与の要件	学位規則第 4 条第 1 項該当
学位論文題目	当院における乾癬に対する光線療法の実態調査
指導教員	教授 多田 弥生（板橋・皮膚科学講座）
論文審査委員	主査 教授 栗野 嘉弘（溝口・皮膚科） 副査 教授 佐藤 友隆（ちば・皮膚科） 副査 講師 平林 恵（溝口・皮膚科）

論文審査結果の要旨

主論文

「当院における乾癬に対する光線療法の実態調査」は、帝京医学雑誌に掲載予定の申請者を著者とす
る単著論文である。

乾癬に対する光線療法は病因となる細胞のアポトーシス誘導や制御性 T 細胞の誘導などの機序が想
定されており、治療効果の高さに比較して重篤な副作用の頻度は低く、本邦で広く行われている有効
な治療法である。しかし、乾癬における光線の照射方法については、成書などにて初回照射量や照射
量の増加方法、照射頻度などについての目安の記載はあるが、結果としてどの程度の照射量や照射頻
度となっているかについて実態を調査し、治療効果を検討した報告には乏しい。

そこで著者らは、帝京大学医学部附属病院皮膚科に通院中で光線療法を行った乾癬患者において、患
者背景や照射量、照射頻度を集計し、さらに光線療法の有効群と無効群で比較することにより、実臨
床における光線療法の運用の実態を明らかにすると同時に有用性や予後予測因子についても検討し
た。

光線療法にて加療した 49 例の乾癬患者を後ろ向きにカルテから収集し全身照射 26 例、局所照射 23
例、全身および局所照射の併用 16 例で検討したところ、効果予測因子となる指標は見いだせなかつ
たが、全身照射では開始時の平均照射頻度は 1.219 ± 0.643 回/週、照射量維持期の平均照射量は 0.809
 ± 0.297 J/cm²、平均照射頻度は 1.07 ± 0.53 回/週であり、局所照射では、開始時の平均照射頻度は
 0.750 ± 0.418 回/週、照射量維持期の平均照射量は 407.6 ± 234.2 mJ/cm²、平均照射頻度は $0.642 \pm$
 0.368 回/週であること、局所照射の部位としては下腿が多いことなどが明らかとなった。

本研究の優れた点として、個々の症例の PASI や照射量、照射頻度などを十分に集計できている点が
あげられる。また、光線療法の実態が明らかになったことで、他施設が参照することにより医学水準
の向上に大きく寄与できると考えられる点もあげられる。

限界としては、後ろ向き研究であったため、効果予測因子を検討する上で解析できた治療開始時患者
プロフィールが限定的であること、症例数が少ないことから、例えば関節症性乾癬では光線療法は効
果に乏しいのかなどといった、サブグループの解析が困難であったことなどがあげられる。

症例数を増やした前向き研究が、今後のさらなる研究発展のために期待される。

2020 年 12 月 23 日に行われた学位審査において申請者は当該領域の十分な知識と経験を有している
ことが確認された。

以上により、学位授与に値すると判断した。